

実務に役立つ

外国出生結核患者の 診療・療養支援 WEBINAR

- 外国出生結核患者を円滑に診療するための秘訣とは？
- 治療の継続に影響する患者の社会経済的課題にどう対応するか？
- 複雑な課題の解決の糸口「多職種・多機関連携」の実際は？
- 医療通訳を効果的に活用するためには？通訳資源は？患者のニーズとは？
- 治療中の患者さんから急に「来週、帰国したい」と言われたら？

日時 2022年2月18日（金）午後5時15分～7時

対象 外国出生結核患者の診療・療養支援に携わる保健医療従事者、
医療通訳者や、支援関係者等。ご関心のある方も歓迎いたします。

参加者への特典! ウェビナーの発表資料集の報告書（冊子）をご指定先に
後日郵送いたします。（先着順，数に限りあり。）

言語：日本語（ベトナム語への同時通訳あり）。参加費無料。

申込期日 2月17日(木)昼締切、定員約200人。

事前登録 以下URL又は右のQRコードよりお申込ください。

<https://forms.gle/3rFWAz7j9wCpNhjQ9>



司会	加藤 誠也	結核研究所所長
スピーカー	高崎 仁	国立国際医療研究センター(NCGM),呼吸器内科医長
	李 祥任	結核研究所臨床疫学部研究員
	ファム グエン クィー	京都民医連中央病院総合内科医師
	橋本 理生	NCGM呼吸器内科・国際診療部医師
	小山内 泰代	NCGM看護部副看護師長, 国際診療部医療コーディネーター
	明石 雅子	NCGM国際診療部、中国語医療通訳者
	シュレスト バンダナ	NCGM同部署、ネパール語医療通訳者

【主催・お問合せ先】 NCGM国際医療研究開発費「外国生まれ結核患者の臨床疫学研究および医療体制モデルの構築に関する研究」（主任研究者: NCGM 高崎 仁）
研修事務局 E-mail: tbresearcher@gmail.com

【協力】 科学研究費助成事業基盤研究（C）「国境を越えて移動する結核患者の医療継続支援制度構築とその有用性の評価」研究（研究代表者: 結核研究所 大角 晃弘）
・TB Action Network